



かがやき

西橋北小学校

学校だより

No.26

平成 24 年 11 月 16 日

修学旅行記

(文責:後藤 達人)

11月8日(木)～9日(金)に、6年生は修学旅行に出かけました。小学校生活の中でも、特に重要な、心に残る学校行事です。1泊2日の行程で、仲間と寝食を共にし、お互いの絆を深めて戻ってきます。



行ってきます

金閣寺

まずは、金閣寺の見学です。絶好の天候に恵まれ、きらきら輝く金閣が目目に飛び込んできました。何より、観光客や他の修学旅行生も少なく、ゆったりと世界遺産を見学することができたのがよかったです。

グループごとに写真に納まった後、ガイドさんの案内や説明を聞きながら、紅葉の始まっている金閣寺(鹿苑寺)内の庭園を巡りました。金閣の美しさは、印象に残る一コマでした。

次は、国宝の二条城に向かいます。



二条城

大政奉還で有名な二条城にやってきました。ここもラッキーなことに、全く混雑していません。貸切といいほどの状況で、またしてもゆっくりと、いねいに二条城の内部を見学することができました。

うぐいす張りの廊下を歩くと、確かにきゅつきゅと鳴ります。子どもたちも、その音を確認していましたが、大勢の仲間たちが一斉に歩くものですから、自分が出した音かどうかを聞き分けるのが難しかったです。

内部の見学後、外から廊下の床下にもぐり込み、うぐいす張りの仕掛けをじっくりと観察してきました。昔の人の優れた技術を垣間見ました。



立命館大学平和ミュージアム

次は、立命館大学の平和ミュージアムの見学です。戦争という出来事を中心に、

平和について自分なりの考えを持つための学習です。最初に「戦争がなければ平和ですか?」といった問いかけがありました。みんなは、さまざまなコーナーを回りながら、ボランティアさんたちの話を聞き、平和とは何かを自分なりに考えることができました。



立命館大学学食での楽しい昼食

平和学習の後は、お楽しみの昼食です。今回は、立命館大学の学食で食べることにしていました。メニューは、カツカレーです。いくつかのメニューがあるのですが、みんなで一緒に食べ始めたいと考え、みんな同じメニューにしました。

大学生たちに混じっての昼食は、どうだったのでしょうか。学生気分を多少なりとも味わうことができたでしょうか。みんなしっかりと食べることができ、満足して立命館大学を後にしました。



銀閣寺



次は、国宝で世界遺産の銀閣寺(慈照寺)に向かいます。京都の北山から東山まで、市内を横断していきました。バスの車内から京都の街の様子も見ることができました。比較的道路の混雑もなく、楽に銀閣寺まで来ることができました。バスガイドさんから、銀閣寺については、「わびさび」の世界だと聞いた子どもたちでしたが、果たして日本の伝統的な文化を感じることはできたでしょうか。

ちなみに、私は、この渋みを感じる銀閣寺が大好きです。案外多くの子どもたちの中にも、銀閣が好きと答えている子がいました。ここも紅葉が進み、日本の美を感じさせてくれました。

清水寺 & 買い物

銀閣寺付近の「哲学の道」を見ながら、バスは、清水寺に向かいました。途中で、ガイドさんが、有名な平安神宮の案内をすると、運転手さんが予定の経路を変更して、平安神宮前を通ってくれました。運転手さんの粋な計らいで、予定外の平安神宮も、車内からではありますが、見学することができ、とてもラッキーな気分でした。

しかしながら、清水寺に足を踏み入れると、そこは、人、人、人。一步も進めない状態になることがあるほど、人であふれていました。でも、そこは要領よく、さっと記念撮影の場所を確保し、集合写真も撮ることができました。みんなの動きがよかったからです。集団での行動で大切なことが、できていたからだと思います。国宝および世界遺産の清水寺は、さすが人気のスポットです。京都らしい雰囲気醸し出されています。



また、ここも紅葉が美しく、三重塔との競演は、見事なものでした。今頃は、ライトアップの時期です。きっと、今日以上の賑わいを見せていることでしょう。

さらに、またまたラッキーなことに出会いました。とうとう、あのヤサカタクシーの幻の四つ葉を発見したのです。この修学旅行の前途は洋洋でしょう。

清水寺を後にして、楽しみの旅館に向かいます。この続きは、次号でお伝えいたします。

